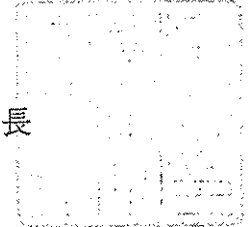




南防企地第3728号
平成29年5月15日

浜松市長 殿

南関東防衛局長



第41教育飛行隊の美保基地から浜松基地への移動について

貴職におかれましては、平素から防衛行政及び浜松基地の運用について、御理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

航空自衛隊における航空機操縦者の教育は、一般的に航空教育集団の隷下部隊で実施しており、中でも戦闘機操縦者の教育は、航空教育集団の下で一貫した教育を実施しております。

他方、現在、輸送機及び救難機操縦者に対する教育の一部については、航空教育集団とは別に航空支援集団隷下の第41教育飛行隊が担任しており、一貫した教育体制となっていないところです。

今般、防衛省におきましては、より質の高い教育飛行を行うことが航空自衛隊全体として確保できるよう、一貫した教育体制を整備するため、第41教育飛行隊を美保基地から浜松基地に移動させて、航空支援集団から航空教育集団隷下に移すことを計画しております。

第41教育飛行隊の浜松基地への移動は、平成32年度を計画しており、航空機（T-400）約10機を配備するほか、百名から百数十名程度の隊員を増員し、所要の関連施設については、平成29年度から、格納庫及び駐機場等の整備に係る調査及び設計事業の着手を計画しております。

今回の第41教育飛行隊の浜松基地の移動に当たりましては、引き続き、飛行の安全確保を図るとともに、浜松基地周辺住民の皆様の生活に最大限配慮してまいりますので、貴職の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

添付書類：第41教育飛行隊の移動について